

経過

年度	発生程度	生育	備考
H27	中発	早	開花期前後～感染。6月～果実被害発生。軸部感染多。
H28	多発	極早	発芽後～超早期感染。5月連休明けから果実被害多発。
H29	多発	平年並	落花後～感染。前年の被害葉多く多発の要因となった。
H30	中発	極早	開花期前後～感染。葉病斑は多かったが全体では中発。
2019	小発	平年並	落花後～感染。果実被害は過去3年では最小。葉病斑も小。

* H30 6月 中信で黒星病DMI剤耐性菌確認



↑ 6/6葉病斑



↑ 6/13果実病斑

2019 降雨と感染

月日	降雨量	ステージ	感染状況他	平均気温
4月30日	10mm	開花始め	基部葉で展葉3～5枚目。2019初期感染。孢子飛散極多。	15.3
5月6日	13mm	満開後期	基部葉で展葉7枚目。孢子飛散中。	15.5
5月14日	10.5mm	落花後	新梢葉3～4枚目。孢子飛散中。病斑発現は5月末～。	14.8
5月21日	35mm	落花10日後	新梢葉7～8枚目。孢子飛散中。病斑発現は5月末～。	15.8
5月29日	5.5mm	落花20日後	新梢葉10～12枚目。孢子飛散小。	16
6月7日	22.5mm	—	新梢先端葉・果実中央部に感染。病斑発現は6/20頃～。	17.1
6月10日	23mm	—	新梢先端葉・果実中央部に感染。病斑発現は6/20頃～。	16.6
6月21日	33mm	—	新梢先端葉・果実中央部に感染。病斑発現は7/10頃～。	21.3
6月28日	10mm	—	〃	22.2
6月29日	15.5mm	—	〃	22.3
6月30日	19.5mm	—	〃	22.6



↑ 6/13軸部病斑



↑ 6/27 新梢先端葉病斑

調査結果 * 調査地区：一本木 吉田 大俣 岩井 越 草間 田麦 * 実害 = 果実被害 = 仕上げ摘果後に被害として残る

月日	調査地区	実害率 (%)	備考
6月6日	重点5地区	—	5/14・21感染分の被害（基部葉・果実がくあ部）あり。
6/17～19	重点5地区	1.27 (小)	5/14・21感染分の被害（基部葉・新梢中央葉・果実がくあ部）あり。
7/1～2	重点5地区	1.14 (小)	6/7～10感染分の被害（新梢葉先端・果実中央部・ツル窪部）あり。
7月17日	重点6地区	1.25 (小)	6月末後半感染分の被害あり（新梢先端葉・果実小斑点）



↑ 6/27 果実中央病斑